



教育センター・育成センター所報

GALILEI



ヒオウギアヤメ

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

平成 20 年 7 月号

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

7月号 CONTENTS



巻頭言 「臆せず生きる」	1
教育センターたより	
アクセス (教育研究班)	2
(情報教育)	4
プロジェクト K (科学技術教育班)	6
心の窓 (教育相談班)	10
プラネット (視聴覚ライブラリー)	12
青少年育成センター通信	14
所員随想つれづれ 「私は私が好きです。なぜならば・・・」	16
「環境汚染」	17
教育センター8 9月の予定	18
6月(3ヶ月間)の教育センター利用状況	20
配慮したい 「心のケア」 (新聞記事抜粋)	21

中越沖地震から1年、いろいろの催しがもたれ、子どもたちも参加しました。

追悼式では、小学6年生が「私にできること」と「ふるさと」を合唱しました。参列者の涙を誘い、感動とエネルギーを発信することができました。また、代表の子どもは「みんなが力を合わせ、助け合い、精一杯頑張れば、どんなことでも大丈夫ということを学んだ」と語っていました。

中学生の未来フォーラムでは、「家族と心をつなぐにして困難に立ち向かい、乗り切る力を感じた。地域の人々の助け合い、地域の輪が災害に対する備えと分かった」と語っています。

地震で祖父を亡くした子どもは「生きていることは当然のことではない。一瞬一瞬を大切に生きていかなければならない」と語っていました。

辛い体験でしたが、子どもたちは、マイナスをプラスに転じ、プラスを増幅させて、日々の生活に活かしています。

強いられた体験の中で実感したことだけに、学んだことは貴重で、これからの生き方の根幹・指針として、人生のプラスとして作用することと思います。

若葉抄

学校は夏休みに入りました。

昨夏の夏休みは、被災の片付けや避難所・親戚宅等での仮住まいでの生活等のため、やりたいこともやれない制限された耐久の生活でした。今年は、それでも、不便を感じずに日常生活を過ごせる家庭が多いと思われます。

やりたいことを沢山抱えて楽しみに迎えた夏休みでしょう。それらに挑み、やりたいことにどっぷり浸かって欲しいと願わずにはおれません。また、やりたいことができる幸せや家族団欒、日常生活のありがたさ等をじっくり味わって欲しいと思います。

教職員の皆さんにとりまして、昨夏の難儀・苦労は取り返すことはできませんが、今夏は気持ちにも時間にもゆとりが持てます。当時を思えば、何でもできそうな気持ちになります。

夏休みにやりたいことが達成され充実しますように、また、多少なりとも教育センターがお手伝いできますよう祈念してお待ちしています。(mt.jin)

臆せず生きる

柏崎市立第五中学校
校長 八木 一志
(教育センター運営委員)



柏崎市立教育センター所報「GALILEI」の巻頭言執筆は柏崎の教育に携わる者にとって一つのステータスである(そんなこと思うのは、あんただけだよ、と言われようがよいのである)。ワープロを打つ手に力が入る。しかし、「内容は自由だが教職員の皆様に示唆や元気を発信するものを願いたい」と執筆依頼にあるので気が重く先に進まない。

「朝の来ない夜はなく、乾かない涙はない」「足を前へ出せ、後戻りはいつでも出来る」「頭を悩まして、心悩まさず」「あなたに越えることの出来ないハードルはない」「一度下を見た人しか、上を見ることは出来ない」「一年後は、変わっているよ」「いつだって今が今日の始まり、いつだって今日が人生の始まり」「今、頑張らずに、いつ頑張る。ここで、頑張らずに、どこで頑張る」「失ったものは取り戻せないけど、今から失うものは守れる」「運命が明らかになるその時まで、自分の最善を尽くす」「己大事で人大事、己の大事さ知らないで、人の大事さ知るよしもなし」「想えば必ず実る。動けば必ず辿り着く」「体は心の真似をする。心は体の真似をする」「頑張ってるあなたがいる。その存在だけで、あなたがいるだけで頑張ろうって思うよ」「きっと、なんとかなるのだから」……。等々と心地よい言葉を羅列しても示唆とは成るまい。元気も出まい。

おいしい物を食べることは幸せである。妻とたまにはあるが外食をする。妻、ウエイターからメニュー表をもらい注文する。「サンダンジュウ、ネ、ワッパメシください」ウエイター。「はっ？サンダンジュウ、ネ、ワッパメシですか？」と、注文の品を分かりかねている様子。私、嫌な予感がして、妻の指すメニュー表を慌てて確認する。「三段重ねワッパ飯(サンダンガサネワッパメシ)をそう読みましたか……。

旅行が好きです。行き先は妻が決めます。妻曰く、「あの旅館は、ローホだからだめだわ」「ローホ？」私、嫌な予感がしてパンフレットを確認する。「当旅館は 温泉を代表する老舗旅館」老舗(しにせ)をそう読みましたか……。温泉にのんびり浸かれれば心身共に癒されます。部屋に戻った妻曰く、「いい湯で、しかも源泉垂れ流し。気持ちよかったわ」……。私、心の中で「源泉掛け流しと言うんだよ」と思うが殊更訂正することはせず。

赤面の日々が続く。されど、少々文字を正しく読めなくても常識を知らなくても臆せず生きることが大切と、妻の生き様は示唆と元気を私に与えてくれる。

アクセス

No.81	平成 20 年 7 月 21 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

Summer Calendar 2008

教職員専門研修講座 夏休みカレンダー

夏休みは教師力アップのチャンス!

7月末から8月にかけての研修講座です。

教育センターでは、夏期休業中ますます研修講座の充実に力を入れてまいります。ぜひ、この機会に参加いただき、教師力のアップに役立っていただければ幸いです。



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	28 図書館教育 低学年ICT活用	29 Excel入門活用1	30 環境教育実践	31 学校事務職員 化学変化と原子・分子	1 市内文化財巡り Word入門活用1	2
3	4 英語活動1	5 英語活動2 画像編集入門中級	6 エコクッキング 理科「紙すき」 中学校ICT活用	7 道徳教育 地層観察	8 海岸巡検 中高学年ICT活用	9
10	11 マーキングバント 理科「草木染め」	12	13	14	15	16
17	18 Word活用2	19 天気とその変化 情報モラル指導	20 WISC-	21	22 投網体験 電流のはたらき Excel活用2	23
24	25 Excel活用3	26 数学指導法	27	28 技術科教材研究	29 	30

柏崎市立教育センター TEL : 0257-23-4591 FAX:0257-23-1168

E-mail: kec@kenet.ed.jp

欠席連絡は、なるべくメールでお願いします。



研修講座スナップショット！

6月下旬から7月上旬に実施した研修講座の様子をお伝えします。

6月27日(金) 児童画指導講座

新潟医療福祉大学 富田 徹 先生



図工の時間は自分でも楽しいと思っておりますが、子どもの思いを引き出してやっているかどうか、言い過ぎているのではないかなど悩むことが多いです。

絵を描く前や途中などで、子どもとの対話を大事にしながらその子の思いやよさを表現させるようにしたいと思います。発達段階にあわせた指導を心掛け、喜んで表現するよう、いい面をたくさんほめて伸ばしていきたいと思っております。的確なアドバイス等、大変勉強になりました。

7月1日(火) 国語教科指導法

長岡市立関原小学校長 中嶋 賢一先生

中嶋先生の資料は、新学習指導要領の改善の視点や授業改善の視点など大切なポイントを分かりやすく読みやすくまとめてくださっており、とても参考になりました。

日頃の自分の指導のあり方を反省し、明日からの授業に生かそうと感じました。またグループでの話し合いでは、他の先生からいろいろな指導法やアドバイスをいただき有意義な研修会でした。



7月4日(金) 救急法講座

柏崎消防本部 田辺様 山崎様 小林様



現場で実際に救急救命処置を行っておられる消防署の方から、様々な事例をお聞きして身が引きしめる思いでした。ポイントを押さえた指導ありがとうございました。人が倒れた時は、大変あわてるものだと思います。研修をくり返し行うことの大切さを強く感じました。AEDの操作は改めて勉強になりました。

1年に1回は自ら学び直して、新しい情報を正しく得ることは大切だと思えました。生徒に職員に伝えていきたいと思っております。

7月8日(火) 浄瑠璃文楽講座

上越教育大学教授 茂手木潔子 先生

本物を初めて見せていただき、また三味線を持たせていただき大変感激しました。小学生には難しいかと思いましたが、何かしら得るもの、感じるものがきっとあるだろうと思えることができました。声の出し方、楽器、とても興味深かったです。

喜怒哀楽の表現の素晴らしさ、特に泣く場面の声の多様さは印象的であった。涙を流しているような表現、日本人の心を打つ場面である。仕事とはいえ、日本の伝統文化を日本人に伝えることは大変ですが、がんばっていききたいと思います。



教育情報支援システム情報

講習会テキストの新規登録

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル / 備考
H20.6.20	学校ホームページの管理	学校ホームページの管理.pdf	テキスト第5版(H20.06.20)
		掲載に関する文書例.doc	写真等の掲載に関する文書例
H20.6.24	ミドルリーダーのためのICT活用講座	MLICT活用講座.pdf	配布資料
		MLICT活用講座.ppt	プレゼン
H20.6.26	PowerPointによるプレゼン作成入門	プレゼン作成入門.pdf	テキスト第4版(H20.06.26)
		絵コンテシート.doc	「プレゼンを作ってみよう」ワークシート
		チェックシート.doc	「友だちの発表をしっかりと聞こう」ワークシート
H20.7.9	基礎から学ぶICT活用(スクーリング1)	基礎から学ぶICT活用_1.pdf	スクーリング1テキスト第2版(H20.07.09)
H20.7.10	学校ホームページにおける携帯用ページの作成と管理	携帯用HP作成.pdf	テキスト第3版(H20.07.10)
H20.7.11	保健統計	保健統計.pdf	テキスト第4版(H20.07.11)

情報関連研修講座情報

8月に実施される情報関連講座のご案内

- ◆H20.08.01(金) Word 入門(使いやすい設定、文書作成の基本)
Word を使いやすくするための環境設定と、基本的な操作・考え方(段落、インデント、表作成、画像挿入)を学習します。ふだん一太郎を使用していてどうも WORD になじめないという方や、WORD のここが嫌いという部分をお持ちの方、基本から学びなおしてみたいという方はぜひ受講してください。
- ◆H20.08.01(金) Word 活用1(基本的な表の作成とオートシェイプの活用)
作表機能とオートシェイプの効率的な使い方を中心に、指導計画やグラウンドデザインなどの複雑な構成となる文書を効率よく作成するコツを学習します。ふだん一太郎を使用していて Word の罫線機能は使えないと思っている方、罫線や囲みを多用する文書の作成に苦労されている方はぜひ受講してください。
- ◆H20.08.05(火) 画像編集入門
Photoshop Elements を使って、デジタルカメラで撮影した画像のサイズ変更や単純な画像補正について学習します。また、大量の画像データのサイズ変更をまとめて行う手順についても学習します。
- ◆H20.08.05(火) 画像編集上級
Photoshop Elements を使って、画像に対する様々な補正・加工を行う手順や、レイヤーを活用した合成などを行う手順について学習します。
- ◆H20.08.06(水) ICT 活用の指導法 中学校
調べる、まとめる、発表するなど、中学校における ICT 活用の指導のポイントを学習します。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。
- ◆H20.08.08(金) ICT 活用の指導法 小学校中・高学年
調べる、まとめる、発表するなど、小学校中・高学年における ICT 活用の指導のポイントを学習します。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。



◆H20.08.18(月) Word 活用2 (スタイルとテンプレートの活用)

スタイルとテンプレートの機能を中心に、研究紀要や文集など複数の人が関わって作成される文書の効率的なまとめ方を学習します。研究紀要や文集などのまとめ役となっている方、ページ数の多くなる文書を作成する機会の多い方はぜひ受講してください。

◆H20.08.19(火) 小中学校における情報モラルの指導法

小中学校における情報モラル指導のポイントを学習するとともに、各校の現状などの情報交換を行います。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。

この講座は他の行事との関連で時間が変更となりました(13:00-16:00の予定が09:00-11:30に変更)。

◆H20.08.20(水) Word 活用3 (差込印刷と宛名印刷)

個人宛の案内文やはがきの宛名印刷、名札や名刺の作成など、Excel で作成した名簿データを使って Word で差込印刷を行う手順を学習します。会議の案内など複数の人に同じ文面の文書を出す機会の多い方や、はがき印刷・宛名印刷の手順を学びたいという方はぜひ受講してください。

◆H20.08.22(金) Excel 活用2 (条件判定、複雑な抽出、表引きと便利な関数)

成績表などの作成をとおして、条件判定や件数のカウント、順位付け、表データの検索など便利な関数の使い方を学習します。単純な集計を行うような、基本的な表の作成からステップアップしたいという方はぜひ受講してください。

◆H20.08.25(月) Excel 活用3 (アンケート集計とグラフ、Word との連携)

アンケート集計を効率的に行い、グラフを含めた報告としてまとめる手順を学習します。アンケートの集計やその報告のような文書を作る機会の多い方、効率の良い集計方法を身に付けたいという方はぜひ受講してください。

セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、7月9日付けで7月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いいたします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合がありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS08-037 Windowsの重要な更新	DNSの脆弱性により、なりすましが行われる(953230)	Windows 2000,XP, 2003Server,2008Server	Win	重要
2	MS08-038 Windowsの重要な更新	Windows エクスプローラの脆弱性により、リモートでコードが実行される(950582)	Windows Vista, 2008Server	Win	重要
3	MS08-039 Exchange Serverの重要な更新	Exchange ServerのOutlook Web Accessの脆弱性により、特権の昇格が起こる(953747)	Exchange Server 2003 Exchange Server 2007 (企業等におけるサーバー向けの製品が対象です)	Win	重要
4	MS08-040 SQL Serverの重要な更新	Microsoft SQL Serverの脆弱性により、特権が昇格される(941203)	SQL Server 7.0, 2000 (企業等におけるサーバー向けの製品が対象です)	Win	重要

Win は Windows Update または Microsoft Update から更新を実行します。

注意 **警告** **重要** **緊急** は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

プロジェクト K

(科学技術教育班だより)

参加者の声

実験準備をする有効な時間に
させていただきました。生徒が
休み時間にもふれられるように
しておきたいと思います。

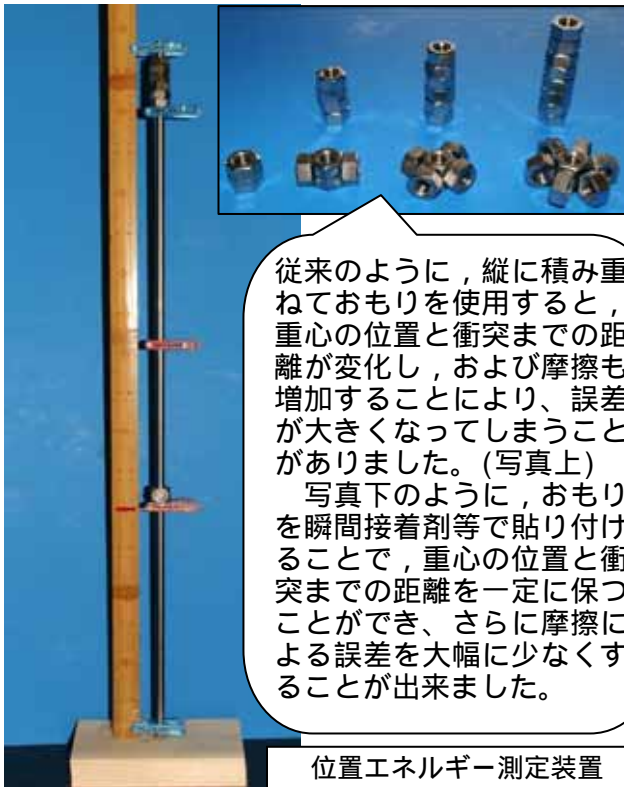
研修会・事業の一コマより

中学校第一分野研修会「エネルギー」

日時 6月26日(木) 15:00~17:00

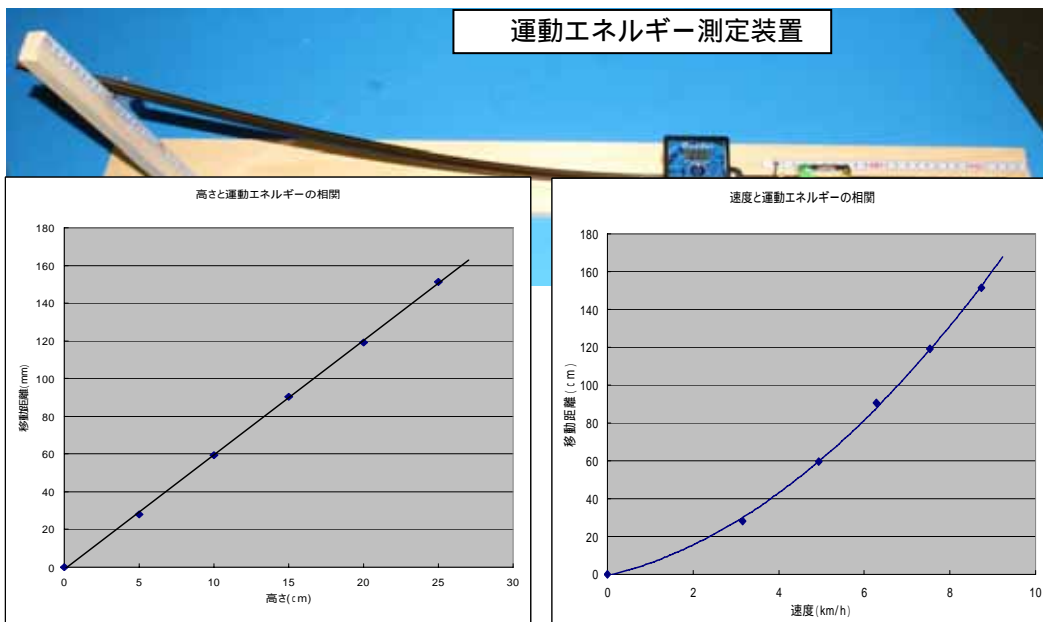
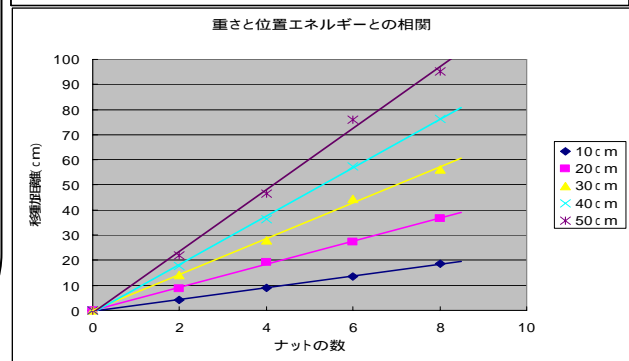
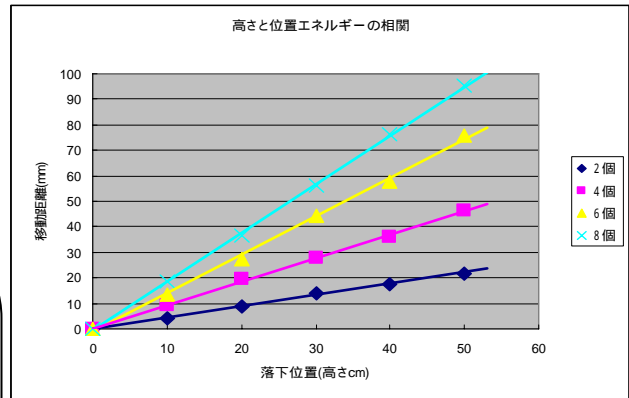
会場 柏崎市立教育センター 科学実習室

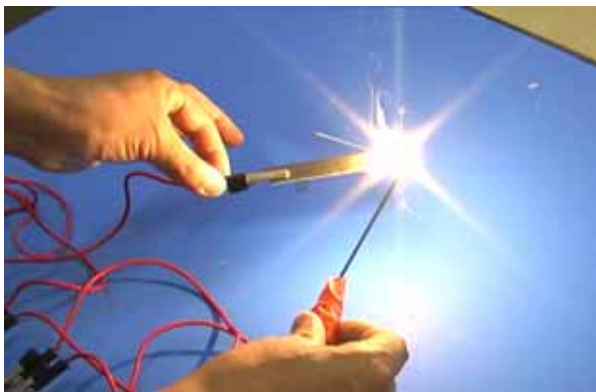
内容 位置エネルギーと運動エネルギーの測定実験器の製作や、エネルギー変換を実感するアーク放電実験、手作り生徒実験用霧箱による自然界の放射線をとらえる実験などの実習を中心とした研修会でした。



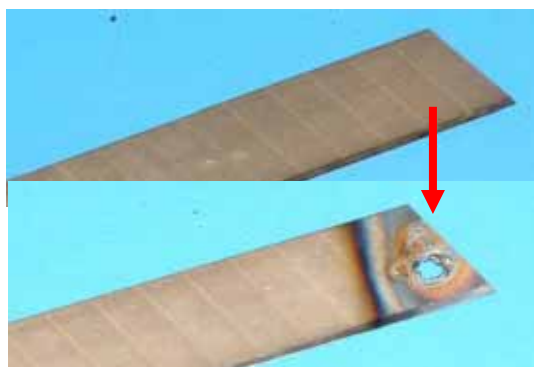
従来のように、縦に積み重ねておもりを使用すると、重心の位置と衝突までの距離が変化し、および摩擦も増加することにより、誤差が大きくなってしまいました。(写真上)
写真下のように、おもりを瞬間接着剤等で貼り付けることで、重心の位置と衝突までの距離を一定に保つことができ、さらに摩擦による誤差を大幅に少なくすることが出来ました。

位置エネルギー測定装置





乾電池 100 個によるアーク放電



放射線源を入れずに，身近な容器の中に自然界の線や線の飛跡を観察できました。（写真の太い飛跡は線の通過した跡）

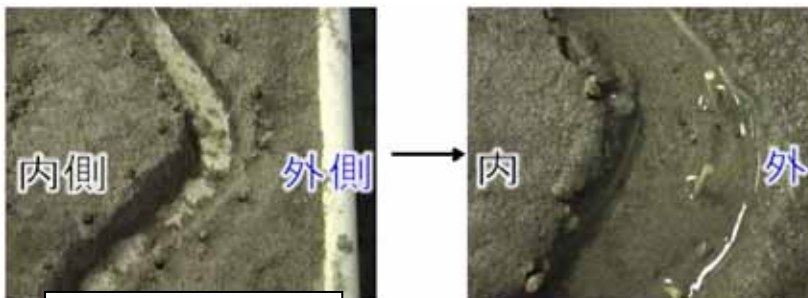
調理用ガラス容器の中に飛び交う自然界の放射線の飛跡

小学校学年別研修 第5学年「流れる水のはたらき」

日時 7月1日(火) 15:00~17:00

会場 柏崎市立教育センター 科学実習室

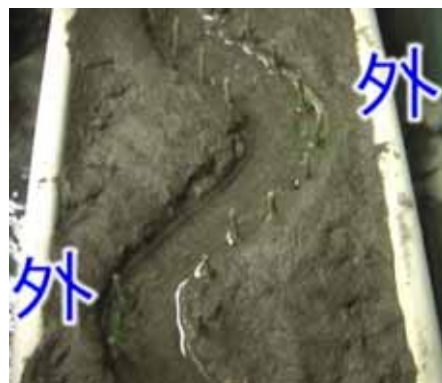
内容 砂場や畑にホースで水を流しても，教科書の写真のような結果が出なくて困ってしまうことが多い単元です。天候に左右されず，きちんと欲しい結果が出る室内での流水実験の工夫や，実験を通じた条件制御の能力の育成と，川の上・中・下流の様子と土地の変化に関わる見方や考え方を養うための教材や単元構成について研修を行いました。



流れる水のはたらきをとらえやすくするには，使用する砂の粒度を揃えることがポイントです。



パウダーは，外側を縫うように流れます。



昆虫観察・採取会

日時 7月5日(土)
講師 柏崎昆虫愛好会の先生方
根立 祐之助 様 , 川又 昌弘 様 , 滝沢 實 様
会場 西山自然体験交流施設「ゆうぎ」
内容 実際に昆虫を採取しながら, 名前調べや、標本の作り方を学びました。
ミヤマクワガタをはじめとしてコクワガタや各種チョウ・トンボなどが採取されました。



小学校理科示範授業

日時 7月16日(水)
講師 筑波大学附属小学校 森田 和良 先生
会場 柏崎市立榎原小学校
内容 示範授業(てこのはたらき),
講義・講演「新学習指導要領の試行も見据えた,
効果的な説明活動の展開のポイント」

子どもたちの分かったつもりをなくすには, 考えを表出させる工夫が必要不可欠であると実感しました。

活用させる場面を上手に仕組むことで, こんなにも子どもたちの理解を深化させることができるものかと驚きました。

7月末～8月中旬の行事予定(研修会など)

小・中合同野外研修会「梅池・八方尾根」

日時 7月26日(土)～27日(日)
会場 梅池自然園・八方尾根
内容 梅池・八方尾根の色とりどりの花を観察しながら, 亜高山帯から高山帯への植生の遷移と, 湿地から乾地への植物相の変化を学ぶことができます。特に八方尾根では, 蛇紋岩の露出にともなって, 一部高山植生が, 亜高山帯植生よりも低いところに見られる逆転現象がみどころです。

中学校分野別研修会 第1分野「化学変化と原子・分子」

日時 7月31日(木)
会場 教育センター 科学実習室
内容 金属を加熱したときの質量変化が, 教科書の理論値とかけ離れてしまってお困りになったことはありませんか? 金属を加熱したときの質量変化を理論値に近づける実験方法の工夫や, 酸素との化合を視覚化した教材の紹介を含む, 実習や指導法などの研修会です。

生物標本参考作品展

日時 8月2日(土)～8月16日(土) 9:30～閉館時間
会場 ソフィアセンター 2F展示ホール
内容 参考となる生物標本と標本の作り方の展示をします。

宿泊野外研修会(主催 上越科学技術教育研究会)

日時 8月3日(日)～8月4日(月)
会場 志賀高原
内容 東館山高山植物園の観察に始まり、眺望のすばらしい前山湿原、湿性植物の可憐な花が咲き乱れる四十八池、エメラルドグリーンに輝く大沼池さらには志賀山・裏志賀山登山を含んだバラエティー豊かな自然観察会です。

生活科理科学研究会「紙すき」

日時 8月6日(水)
会場 教育センター 科学実習室
内容 ペットボトルとビー玉を利用した紙すき方法の紹介と実習を行います。

理科学研究「地層(教育センター～聖ヶ鼻方面)」

日時 8月7日(木)
会場 柏崎西部
内容 柏崎の西部で地層の学習を行うとしたらここ、という場所を巡り、地層の成り立ちと、その地点で観察できる見どころを紹介しします。[赤坂山～田塚鼻・聖ヶ鼻周辺の予定;水性堆積物(砂岩・泥岩・礫岩)と火山性堆積物(輝石安山岩や軽石凝灰岩など)の違い、微小化石、ノジュール、柱状節理、層内褶曲、ケイ藻化石、角セン石の捕獲巨晶など]

生活科理科学研究「草木染」

日時 8月11日(月)
会場 教育センター 科学実習室
内容 身近な植物素材を利用した染色方法の紹介と実習を行います。

夏の星空観察会

日時 8月12日(火)
会場 教育センター
内容 ペルセウス座流星群が極大の日です。他に、夏の星座、木星、月の観察を行います。

中学校第2分野研修会「天気とその変化」

日時 8月19日(火)
会場 教育センター 科学実習室
内容 水蒸気の飽和の概念形成が不十分なまま、飽和水蒸気量曲線の学習に入ってしまう学習展開では、実感を伴った理解を促すことは難しくなります。目に見えない水蒸気の飽和を確認する実験や、気圧の上昇、下降による温度変化と結露の様子、熱気球による空気の上昇などの実験を通して、目に見えない水蒸気の飽和を捉え、雲のでき方の理解につなげさせるための研修です。

小学校学年別研修会 第6学年「電流のはたらき」

日時 8月22日(金)
会場 教育センター 科学実習室
内容 電流と磁力の関係についての追究活動を通して、電流の働きについての見方や考え方を養うための教材や単元構成の研修を行います。電磁石釣り竿やクリップモーター、紙コップやガムテープを使ったスピーカー作りも行います。実験の再現性を高める工夫もあります。

標本作製相談会(名前調べ会)

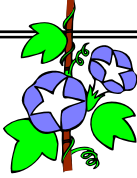
日時 8月23日(土)
会場 ソフィアセンター
内容 標本(植物、昆虫、貝、海そうなど)のまとめ方や名前が分からないときの相談会です。

他...要請による研修会各種

心の窓 (教育相談班だより)

108

柏崎市立教育センター 〒945 0833 柏崎市若葉町2番31号 (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610



我が校の教育相談

柏崎市立第三中学校

当校は市内西南部の広大な地域を学区とし、生徒は5つの小学校から入学してきます。よって、地域や家庭の環境は多様ですが、地域・家庭の学校に対する関心は高く、協力的です。

明るく素直な生徒が多く、落ち着いた態度で生活し、創立以来のスローガン「三中魂」(挑戦・忍耐・協力)を合い言葉に、明るくさわやかな校風を醸し出しています。特に、生徒会や学級・学年などを中心とした全校集団作りやリーダー育成に取り組み、大きな成果を上げてきています。

しかし、その反面、複雑な家庭環境の影響や本人の無気力などの心理面の状態に起因する不適応も比較的多く、大きな課題になっていることも事実です。一人一人の生徒を理解し、悩みの解決に当たり、生き生きと学校生活を送れるように次のことに取り組んでいます。

定期教育相談

年2回(5月・11月)、アンケート結果に基づいて、学級担任が中心となって全校生徒を対象に行っています。悩みのある生徒へは、きめ細かい聞き取りを行い、アドバイスをしたり、一緒に考えたりしながら、少しでも解消に向かうように努めています。悩みのない生徒も、担任とじっくりいろいろな話をする事で自分の内面について理解を深め、自己実現に向けた取組の一助になっています。

日常の生徒との交流や情報交換

毎日の生活ノートはどの学年もほぼ全員が記入し学級担任が点検をしています。その中で、生徒の内面理解、悩みの把握、それを受けたチャンス相談を実施しています。また、毎週の生徒指導部会や毎朝の総務委員会において生徒の情報交換を密に行い、毎週発行の「生徒指導だより」(職員用)を通して全職員で情報を共有し、指導や相談活動に活用しています。

スクールカウンセラーや関係機関との連携

月に2~3回、拠点校としてスクールカウンセラーが勤務しています。悩みのある生徒はもちろん、不登校・不適応の生徒やその保護者、特別な支援を必要とする生徒との面談、その対応についての教職員へのアドバイスなどをいただいています。また、不登校生徒については、教育センターのふれあいルームやカウンセリングルームなどとも連携しています。(文責 中村徳雅)

<教育相談班 8月の予定>

* カウンセリングルーム

いろいろ体験グループ(中学生2)	1日(金)18:30~20:00
" (小学生A/C)	8日(金)16:00~17:00
" (小学生B)	16日(月)16:30~17:30
" (中学生1)	22日(金)18:30~20:00
" (中学生2)	29日(金)18:30~20:00

* ふれあいルーム

27日(水)通級開始



～ カウンセリングルームから～

中越沖地震から 1 年



特に中越の皆様には大きな被害を与えた中越沖地震から、1年が経ちました。この1年あつという間だったという方もいれば、長かったといわれる方もいらっしゃると思います。その後、皆様お変わりはないでしょうか。

先日、武蔵野大学の藤森和美先生のご講演を伺う機会がありました。演題は「子どものトラウマと心のケア」。藤森先生は、震災を含めたトラウマ体験者への心のケアの第一人者といえる先生です。藤森先生のお話では、心のケアのポイントの一つは、「安心・安全の保証」とのことでした。大人でもパニック状態だった震災体験なので、子どもにとっても、大きなショック体験だったと思います。一年を迎えて、もう一度「地震から1年経ったね、もう大丈夫だよ」と声をかけ、改めてお子さんに安心感を与える時間をつくってみては、いかがでしょうか。

最後に、これは私の思いですが、あれほど大きな震災体験から1年乗り越えられたということは、それだけで皆様の誇りといえることです。
(文責 栗脇瞳)



「home game」



北京オリンピック開催が近づき、日本代表の選手やチームへの関心が高まっています。サッカーなどでは、自分のチームの拠点となっている国や地域で行う試合を「home game」、相手の側で行う試合を「away game」という表現の仕方をすることがあります。「home」での試合は、地元サポーターの盛大な応援、慣れた環境ということがあり、選手たちは自分たちの力を大いに発揮することができるため有利だといわれています。一方、「away」の試合では、相手側への応援、自分達への野次、不慣れで落ち着かない環境のせいではなかなか力を発揮しにくいようです。

家庭訪問相談のケースの子やふれあいルームに通級している子をみてみますと、家庭やふれあいルームを「home」と感じていきいきと活動している子、「away」だと感じ遠慮がちになって持っている力の半分も出せない子、様々な子がいます。「away」での緊張感や立ち回り方を学ぶことは人生をよく生きるためには重要なことかもしれません。しかし、まずはどこかに拠点を持つことが大切。子ども達とかわりながら、よきサポーターとなり、その場所が「home」だと思えるような環境作りができるように心がけています。そしてサポーターを増やしていきながら、いつか子ども達が学校も「home」だと思えるようになり、いきいきと力を発揮しながら学び成長していく姿を見ることができたらなぁと思っています。

(家庭訪問相談員 長谷川大)

< 教育相談班 9月の予定 >

* カウンセリングルーム
いろいろ体験グループはお休みです。

* ふれあいルーム
9日(火) 宿泊体験
10日(水) "
27日(土) ふれあいと卒業生親睦会





暑中お見舞い申し上げます

毎日暑い日が続きます。子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきました。昨年は中越沖地震の発生で子どもたちにとっても大変な夏休みでした。あの日から早くも1年。全国から寄せられた温かい支援に感謝し、今年こそ楽しい夏休みになりますように。子ども会や地域のお楽しみ行事にぜひ視聴覚ライブラリーをご利用ください。

ピックアップ！ 人権・同和教育用ビデオ

夏休み中の研修にぜひご利用ください。時期的に利用が混み合いますので、早めのご予約をお願いします。また多くの団体が利用できるよう、利用期間をなるべく絞り込んでお申込みください。各作品の詳細は目録（閲覧方法は次頁）をご覧ください。

New 昨年度購入した教材です。詳しい内容は「教材目録」をご覧ください。（次頁参照）

管理番号	タイトル	分
V31-043	みんなで考える部落の歴史 第1部 つくられた身分制度	21
V31-044	みんなで考える部落の歴史 第2部 部落差別の強化	29
V31-045	みんなで考える部落の歴史 第3部 部落差別をなくすあゆみ	27
V07-027	差別と人権の歴史	35
V15-078	あした元気になあれ - 元気配達人・松村 智広 -	27
V15-079	人の世に熱と光を - 水平の渴仰者 西光寺・清原隆宣 -	26
V15-094	峠を越えて - 魂の同和教育実践者・森口健司 -	25
V15-070	洪染一揆 - 明日に架ける虹 - (アニメーション)	30
V15-030	にんげんの詩 (アニメーション)	26
V15-031	きずな ~ にんげんの詩 Part2 (アニメーション)	30
V15-063	ドキュメンタリ - 「結婚」	33
V15-069	美しいメッセージ (アニメーション)	27
V15-097	同和教育 これからの課題 「特別措置法」の期限を迎えて New	28
V15-098	部落の歴史 (中世 ~ 江戸時代) ~ 差別の源流を探る ~ New	27
V15-099	部落の歴史 (明治 ~ 現代) ~ 近代化が存続させた差別 ~ New	26
V15-100	私からはじまる人権 - 子どもに伝える 柴原浩嗣・宮前千雅子 New	27
V15-064	いのち輝く灯 (アニメーション)	48
未定	ヒューマン博士と考えよう ~ 差別から人権の確立へ ~ 8月上旬入荷予定	28
V14-040	ハンセン病 剥奪された人権	25
V14-046	中学生のいじめを考える 被害者・加害者・観衆・傍観者 New	19

注意！ 返却日をお忘れなく！ 延長を希望される時は必ずライブラリーまでご連絡を！

今月のオススメ教材

	管理番号	タイトル	分		
安全教育	V09-093	小学生の生活安全シリーズ 水の事故と安全	15	VHS	
	V09-100	赤ずきんちゃん ちゃんとチェック! 不審者から身を守る	13		
平和教育	V06-048	被爆 60 年 ヒロシマの記憶 広島を歩く人のために	30		
	V06-047	忘れてはイケナイ物語り オキナワ	40		
	V06-045	原爆ドーム物語	15		
	V15-084	一つの花 (アニメーション)	23		
	V40-039	ちいちゃんのかげおくり (アニメーション)	17		
	V40-038	手紙(アニメーション) 戦友から届いた一通の手紙...	18		
アニメーション	D40-002	アニメ ハチ公物語	18		DVD
	D40-008	双子の星 双子の星・チュンセとポウセの物語	27		VHS
	V40-031	落語アニメ おばけ長屋	20		
	V40-059	ミュージカルアニメ 10ぴきのかえる	20	V・D	
	V40-061	かんすけさんとふしぎな自転車	23		
	040-117	おばけうんどうかい	25		
	040-156	トイレの花子さん	30		
040-171	ミイラのラムさん	27			
ディズニーアニメ	040-131	ミッキーマウスのお化け退治	9	16 ミリ	
	040-148	ドナルドダックとゆかいなペンギン	11		
	040-026	ミッキーマウスとプルート	10		
	040-050	ドナルドダックと貯金箱	10		
	040-064	動物村のリトルインディアン	10		



新しい教材が入荷します!

8月上旬にアニメーションを中心とした新しい教材ビデオ・DVDが入荷します。詳細は次号「プラ NET」でご紹介します。準備が整い次第貸出を開始します。どうぞお楽しみに!

視聴覚ライブラリー教材の目録はこちらからご覧ください

インターネットをされる方
どなたでもアクセスできます



柏崎市教育情報支援システム

<http://kedu.kenet.ed.jp/>

- 1 「ゲスト」でログイン
- 2 「視聴覚教材 DB (データベース)」をクリック
- 3 データベース画面下部に教材目録があります。

現在、教材目録の冊子は発行していません。インターネットでご覧になれない団体の方は、視聴覚ライブラリーが印刷しお渡しできますので気軽にお申し付けください。

市教育ネットワークに接続されている PC
(学校関係のみ) から閲覧できます。



教育センターコンテンツサーバー

<http://172.17.106.10/>

トップページの右側に教材目録のダイレクトリンクがあります。

<h1>育成センター通信</h1>	0807	柏崎市青少年育成センター
		〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 0257-20-7601 FAX0257-23-4610 ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

8月の予定

日	曜	こと	が	ら	日	曜	こと	が	ら
2	土	地区P	育成活動	(各中学校区ごと)	11	月	昼間	育成活動	
17	日	大人と中学生の	座談会		18	月	私の主張		
28	木	夜間	育成活動	(高校P)					

エンマ市育成活動と 一日PTA育成活動終わる！

エンマ市育成活動

去る6月14・15日の2日間にわたってエンマ市育成活動が行われました。14日(土)には、育成委員と今年度当市の小中学校に転入された校長先生方とともに育成活動に汗を流しました。児童生徒の育成活動のために11名の校長先生方が参加していただきました。

15日(日)には、育成委員と柏崎地区高校の先生方とともに育成活動を行いました。6名の高校の先生方から積極的に参加していただきました。

育成委員と合わせて両日でのべ34名の方々がエンマ市育成活動を行いました。いわゆるジベタリアンと呼ばれる中高生がまれに見られる程度であった。本町通り以外では、中高生の姿をほとんど見ることはなかった。市民プラザ周辺には、中高生の汚したと思われる食べ物の包装や残がい散乱していた。中学生のグループに午後9時前には帰宅するように声かけをしたら、素直に従う姿が見られた。

一日PTA育成活動

去る6月28日(土)の午後、一日PTA育成活動が行われました。育成委員をリーダーとして12コースに分かれて育成活動を行いました。各コース内にある店舗・事業所などを訪問して児童生徒への声かけを行ったり店や事業所の責任者から実態を聞いたりすることで子育ての情報を得ることができました。

コンビニによっては、子ども向けの雑誌のすぐそばに成人向けの雑誌が陳列されている店があった。改善を要望したいものだ。

小学生でありながら、午後9時すぎでも店内にいたことがあった。

店によっては、死角になる部分で万引きがある。子どもよりお年寄りに万引きが目立つ。子ども向けのゲームに現金を投入するギャンブル性の強いものがあった。

第18回 中越沖地震復興祈念
越後柏崎七街道

(鯖石街道コース)

トライウォーク

期日 2008年9月21日(日) 雨天決行

～自然と環境の共生～



コース 健脚コース 18 Km

柏崎夢の森公園～善根の不動滝～柏崎夢の森公園

ゆったりコース 11 Km

柏崎夢の森公園～善根の不動滝～中鯖石コミセン



お問合せ・お申込みは、青少年育成センターまで！

TEL : 0257 - 20 - 7601 FAX : 0257 - 23 - 4610

主催 柏崎市青少年健全育成市民会議、中越沖地震復興支援ネットワーク

共催 柏崎市小中学校PTA連合会 柏崎地区高等学校PTA連合会 産業大学校友会



所員随想

つれづれ

「私は私が好きです。なぜならば、・・・」

教育相談係

カウンセラー助手 本間 良子



中越沖地震から一年、皆さんにとって、どんな思いで過された一年だったでしょうか。追悼式に寄せる皆さんの思いに、言いようの無い思いと涙がこみ上げてきます。過酷な状況を体験しました。今、なお、至る所で復興工事がなされ、街全体の元気回復には、まだまだ時を要しますが、皆さんが、本当によく頑張っているとなると、頭が下がる思いです。失うものもありましたが、追悼式で柏崎小学校代表のお子さんが力強く語っていたように、力を合わせて困難を乗り越えたことや多くの人の励ましや支援への感謝の気持ちなど、つながり、助け合い、感謝・・・得たものの大きさを感じます。斯く言う私も、(隣家の祖父母宅の耐震工事のため、急遽、念願の？同居となり、今までの自分の生活が如何に自由奔放であったかを反省し、超良い子で過す毎日ですが、)子どもたちが希望の持てる、元気な柏崎の復興を応援したいと改めて思いました。

表題の言葉は、自己発見、自己理解をねらいとし、「構成的グループエンカウンター」研修で行ったエクササイズの一つです。「構成的グループエンカウンター」とは、ふれあいと自己発見を通して参加者の行動変容を目的としたグループ体験のことですが、今回はシリーズの2回目で、自己受容をねらいとして実施しました。グループ内で、一人ずつ、右手を掲げ、「私は私が好きです。なぜならば、だからです。」と宣誓します。「なぜならば・・・」の理由は、規定はなく「早起きしたから」とか何でもOKですし、述べたことに対しての質問や中傷は一切ありません。唯、ひたすら、順番が来るたびに、「私は私が好きです。なぜならば・・・」と繰り返せば良いのですが、これが、なぜか、皆さん必死に考えて、本心が出るのです。「学校で一番大変だといわれている子どもを担当しているからです。」「野球ができないのに野球部の顧問で、やっとノックが打てるようになったからです。」「我が子の子育てが充分できていないけど大事に思っているからです。」「大変なクラスだけど、やっぱり子どもたちが好きだからです。」「妻に反対されながら参加したけど、妻を愛しています!!」などなど。本当に皆さん、頑張ってるんですね。辛いことや切ないこと、たくさんあるんですね。でも、ちゃんと前を見て進んでいるのです。互いに頷き合い、涙を流される方も。皆さん、素晴らしい。私も心からエールを送りました。そして、何一つ、きちんと出来てない私ですが、「精一杯やってるかなあ」と、褒めてあげたくくなりました。

翌日、気分を良くした私は、久々にソフィアセンターに行き、本を借りたのですが、借りた本、全てが、「自分に魔法をかける本」とか「二日で人生が変わる」などの類でした。頑張っている自分に酔いしれたのも束の間、現実から逃避したいのかな？ やっぱり、弱い私です。しかし、取り敢えず、「私は私が好きです。なぜならば、何とか、ちょっとだけ、前向きに、生きていますから。」

皆さんも、ぜひ、心の中で、叫んでください。「私は私が好きです。なぜならば・・・」頑張っている自分が見えてきませんか？そして、自分自身を褒めてあげていただきたいと思います。よくやってるね、立派だよ、充分だよ、と。皆さんの存在に感謝します。

環境汚染

科学技術教育班囑託員

藤田 進



日本では、産業が発達するにつれて、大気や土壌・水が汚染され、各地で環境汚染が発生した。公害は高度経済成長期に最も激しくなった。工場から出る有害物質や、航空機・鉄道・道路の騒音、自動車の排出ガスなどによって、周辺の住民の生活や生命が脅かされるようになり、国や企業は公害防止の取組みを迫られた。その結果、公害による被害はかなり少なくなった。この間、四大公害病と言われる、水質汚染が原因の水俣病・イタイタイ病・新潟水俣病、大気汚染が原因の四日市ぜんそくなどが発生している。いわゆる有害物質の不法投棄・垂れ流しが日常化していたのである。最近では、地球温暖化や酸性雨など、日本全体や地球全体に影響を与えるような環境汚染が深刻になっている。

今から十年ほど前、ある町のロータリークラブの例会で、何か話をしてほしいとの依頼があった。当時の大きな話題は環境ホルモンであったので、比較的わかりやすく、具体的に説明することにした。環境ホルモンというのは、生体の成長、生殖や行動に関する本来のホルモンの作用を阻害する性質を持っている化学物質のことで、正確には「内分泌攪乱化学物質」と呼ばれている。内分泌攪乱作用が疑われる化学物質として、工業薬品、プラスチック原料・添加剤、農薬、殺虫剤などの成分があげられている。工業薬品のなかでもダイオキシンやPCB等は発ガン物質の作用だけがマスコミで大きく取り上げられ、攪乱作用の方は角においやられた感があった。

この環境ホルモンという言葉は1996年3月に米国で出版されたシーア・コルボーン氏等の著書 "Our Stolen Future" (邦題は「奪われし未来」) で使われ、生殖異常の例が数多く報告されて話題になった。これより前の1962年、米国の作家で海洋生物学者でもあったレイチェル・カーソンの "Silent Spring" (邦題は「沈黙の春」) で、化学物質による環境汚染への警告の書である。日本の作家で環境汚染を扱ったのは有吉佐和子氏である。その著「複合汚染」で、米に虫がわかなくなったという身近な現象を取り上げて、環境汚染という現象が説かれる。複合汚染とは二つ以上の毒性物質の相加作用および相乗作用のことである。以後、野菜や果物、畜産、養鶏などにも視点を広げ、農薬と化学肥料に頼った近代農法の恐ろしさが語られる。

二酸化炭素も他の化学物質と同じように環境汚染物質である。最近では地球温暖化ということである。最近の事が議論されてきている。先日の「北海道洞爺湖サミット」では日本が議長国として、地球温暖化対策等に努力したようだが、先進国と新興国および開発途上国との利害の溝を埋めることができず、玉虫色に終わったようだ。先回の「京都サミット」では京都議定書が発表され、斬新な内容として高く評価された。そして、大学の推薦入試の論文テーマにも取り上げられていた。さて今回の玉虫色の結論はどのような評価を得るのだろうか。目標の2050年達成はあまりにも遠い先の話になる。柏崎市内では南国の照葉樹林を形成する樹種がポツポツと観られるようになってきています。40年後には県内のあちこちで照葉樹林が広がり、落葉樹林が珍しくなっているかもしれない。"二酸化炭素濃度が増加した分だけ、米粒が大きくなるかもしれない"と光合成の授業で話したことを思い出しているこのごろである。

日	曜日	研修・センター行事・会議	学校訪問	出張・その他関係事業
1	金	研・「市内文化財巡り」9:00～16:30 情・「Word入門」9:00～ 「Word活用1」13:00～ 相・いろいろ体験グループ(中学)18:30～		科・参考作品展準備(終日)
2	土	生物標本参考作品展(ソフィアセンター)～16日		
3	日			出・上科技野外研修(植木)
4	月	所内会議 13:00～ 研・「小学校英語活動1」14:00～16:30		榎原小研修講師(小林)14:30～ 出・上科技野外研修(植木)
5	火	研・「小学校英語活動2」14:00～16:30 情・「画像編集入門」9:00～「画像編集中級」13:00 相・上教大実習生受け入れ(多目)10:00～		
6	水	研・「IT・クッキング」9:00～13:00(健康管理センター) 情・「中学校におけるICT活用の指導法」13:00～ 生活科理科研修「紙すき」13:00～17:00		出・県庁(小林)10:00～ *学校研総合(多目)9:00～12:00
7	木	研・「モラルスキルトレーニング」9:00～16:30 科・理科研修「地層」9:00～12:00 科・要請 中通小「星空観察」		
8	金	研・「海岸巡検」10:00～14:00 情・「小学校中・高学年ICT活用の指導法」13:00～ 相・いろいろ体験グループ(小A/C)16:00～		
9	土			心のケアシンポジウム(産文)13:30
10	日			
11	月	研・「マーチングバンド講座」13:30～16:00 生活科理科研修「草木染め」13:00～17:00 相・第五中ピアサポート養成講座(多目)9:00～		
12	火	科・夏の星空観察会 19:30～21:00		
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			中学生と大人の座談会 13:30～
18	月	情・「Word活用2(スタイルとテンプレート)」13:00～ 相・いろいろ体験グループ(小B)16:30～		私の主張(市民プラ)13:30～ 科・参考作品展片付け(終日)
19	火	情・「小・中学校における情報モラル指導法」13:00～		教育文化講演会(比角小)13:30～
20	水	研・「WISC- 入門」9:00～「事例検討」13:00～ 情・「Word活用3(差込印刷と宛名印刷)」13:00～		科・不要薬品搬入～22日
21	木			同和研修会(ラビカ) 出・精医センター(小林)13:00～
22	金	研「川での投網体験」13:00～16:30 情・「Excel活用2」(条件判定ほか)13:00～ 科・小6「電流のはたらき」15:00～17:00 相・いろいろ体験グループ(中学)18:30～		教育懇談会(所長:松島)14:45～ 比角小研修講師(小林)9:00～
23	土	科・標本作製相談会(ソフィアセンター)10:00～15:30		
24	日			実験教室講師(植木)
25	月	情・「Excel活用3(アンケート集計)」13:00～16:00		
26	火	研・「算数数学教科指導法」15:00～17:00		教育委員会(所長・副所長)13:30～ 出・県センター幹事会(植木)
27	水	科・要請 荒浜小「星空観察」 ふ・通級開始		
28	木	研・「中学校技術科教材研究」 科・要請 剣野小「星空観察」		
29	金	相・いろいろ体験グループ(中学)18:30～		
30	土			理科センター研修
31	日			
		今月の催し 7/12 夏の星空観察会 19:30～ 7/23 標本作製相談会 10:00～15:30(図書館)	研・教育研究班 科・科学技術教育班 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム ラ・視聴覚ライブリ- 情・情報教育研修 (滝)・滝澤学校訪問相談員 (寺)・寺瀬学校訪問相談員 出・出張 *・センター施設貸出	

平成20年度 月間予定表

9月

柏崎市立教育センター

日	曜日	研修・センター行事・会議	学校訪問	出張・その他関係事業
1	月	所内会議 13:00～		
2	火			
3	水			出・県センター代表者会議（植木）
4	木	研・「教科研修員研修」15:00～17:00		本会議①
5	金		第一中学校計画訪問(矢沢)13:00	科・机搬入（終日） *退職校長会（第一研）13:00～
6	土			
7	日			
8	月			出・新学習指導要領説明会（県々：矢沢）終日 本会議②
9	火	科・小3「光であそぼう」15:00～17:00 ふ・ふれあいルーム宿泊体験		本会議③ 科・作品展作品搬入（博物館） *養護教諭グループ研修（一研）15:00
10	水	ふ・ふれあいルーム宿泊体験		科・作品展作品搬入（博物館） 就学相談（元気館：小林）13:00～ いなほの会相談会（小林）19:00～
11	木	研・「不登校への支援」15:00～17:00		科・作品展作品搬入（博物館） 心のケアセンター（小林）11:00～
12	金	情・「ネットワーク提供型コンテンツの活用」15:00～ 科・科学作品展審査会（博物館）終日		文教経済常任委員会
13	土	第43回 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展（博物館）～23日		
14	日			
15	月	敬老の日		
16	火			
17	水	研・「教師力の向上研修」15:00～17:00 科・小3「明かりをつけよう」15:00～17:00		
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			トライウォーク
22	月	科・要請 半田小「地層」AM		
23	火	秋分の日		
24	水	研・「クレーム対応」15:00～17:00 科・科学作品展表彰式（博物館）16:00～		科・机・作品搬出（終日）
25	木	情・「Word活用4（指導案の効率的な作成）」15:00		科・作品搬出 校内検討会（半田小：小林）9:00～
26	金			
27	土			
28	日			
29	月			翔洋中等教育学校研究授業（植木）
30	火	科・第43回 柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 PM		

☆今月の催し☆

9/13～22 柏刈地区児童生徒科学作品展（博物館）
9/30 柏刈地区児童生徒科学研究発表会

研・教育研究班 科・科学技術教育班 相・教育相談班
ふ・ふれあいルーム ラ・視聴覚ライブラリー 情・情報教育研修
（滝）・滝澤学校訪問相談員（寺）・寺瀬学校訪問相談員
出・出張 *・センター施設貸出

教育センター事業の参加・利用状況(先月末)

研修講座・事業名		4月の 利用数	5月の 利用数	6月の 利用数	先月までの 利用合計数	19年度の 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座 *	0回 0人	4回 88人	5回 183人	9回 271人	40回 1,365人	
	共催研修、研修講座	1回 41人	1回 41人	1回 80人	3回 162人		
	学校の要請研修会	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	1回 1人	
	調査研究員会,教科研修員会	0回 0人	1回 3人	1回 3人	2回 6人	11回 46人	
	教育情報化研修講座 *	1回 42人	5回 52人	5回 65人	11回 159人	41回 277人	
	情報教育主事の要請支援等	18回 113人	13回 44人	19回 175人	50回 332人	109回 1,017人	
	その他の相談・利用・参加数	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	44回 54人	
	教科書センター利用閲覧数	0人	0人	216人	216人	252人	
	科学 技 術 教 育 班	理科研修講座 *	2回 58人	3回 23人	3回 18人	8回 99人	16回 133人
		学校等の要請研修	1回 2人	1回 19人	0回 0人	2回 21人	21回 791人
地域の自然研修・観察会		1回 24人	2回 92人	2回 25人	5回 141人	8回 367人	
科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	0人	3,847人	3,847人	4,600人	
理科教育の相談・支援		41件	38件	85件	164件	263件	
理科教材・物品の貸出 (教職員研修の合計)		24件 61人	11件 39人	33件 243人	68件 343人	115件 462人	
教育 相 談 班		カウンセリングルーム来室相談	新規相談件数	71件	11件	20件	102件
	のべ相談件数		98件	71件	72件	241件	649件
	学校訪問相談		0回	16回	16回	32回	138回
	家庭訪問相談	訪問対象者数	4回	4回	4回	12回	49回
		訪問のべ人数	14人	16人	13人	43人	17人
	電話相談		5件	1件	0件	6件	32件
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	5回	4回	9回	42回
			0人	28人	21人	49人	218人
	ふれあいルーム在籍人数	小学生	0人	1人	1人	2人	15人
		中学生	14人	14人	13人	41人	177人
	ふれあいルーム通級日数		16日	20日	21日	57日	192日
ふれあいルーム通級のべ人数	小学生	0人	10人	15人	25人		
	中学生	141人	171人	139人	451人		
ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		10人	0人	1人	11人	16人	
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムの貸し出し	10本	7本	7本	24本	131本	
	ビデオテープ・DVDの貸し出し	21本	30本	75本	126本	369本	
	視聴覚機材の貸し出し	66台	77台	66台	209台	706台	
	編集,借用,相談等の来室者	64人	92人	92人	248人	929人	
	機器操作研修会	7人	2人	7人	16人	62人	
	親子映写会・児童クラブ映写会	0人	0人	0人	0人	100人	
教育団体, P T A, 市民等の利用		125人	155人	334人	614人	3,842人	
教育センター事業の参加・利用総数		967	1,098	5,607	7,672	16,896	

配慮したい

「心のケア」

中越沖地震から1年が経ちました。

「中越地震時(5年前)の子どもたちの状態」についての友達からの話と比較して、当市の子どもの精神状態はかなり安定していると感じていたものです。

しかし、安心しきれない部分もありますので、下記の内容等も参考にされ、確実な子どもへの対応を図りたいものです。

検証・被災地はいま… 中越沖地震1年

▽⑤△

柏崎市の市民ブラザで15日午後行われた「中越沖地震合同追悼式」のリハーサル。市立柏崎小の6年生80人がステージに立った。シとは乗り越えられる」といふ「ソングライター」、KOKIAさんが昨年、被災者のために作った「私にできること」を式典の最後に合唱する。熱がこもった練習に、指導に当たる田村公子教諭(46)も手応えを感じる。

心のケアに残る課題

数年の長期的対応も必要

県教委のまとめでは地震直後の昨年9月ごろ、同市と刈羽村でカウンセリングを受けていた小中学生は計443人いたが、今年6月には計51人に減少した。カウンセリングを続けてきた市教委の臨床心理士、小林東さん(41)は1年間を振り返り「子どもたちは全般的に、地震のショックから回復する力を持ち合わせている」との見方を強めている。



追悼式の本番に向け、熱心に練習に取り組む子どもたち＝柏崎市東本町1

地震と大きな災害が相次いできた。中越沖地震後、20人以上に長期的な心のケアを続け、大半は改善傾向を示したという。

「フラッシュバック」に近い症状が数例報告されている。市街地の復旧が進み、自宅を新築するなど生活が安定してからカウンセリングを受けるケースもあったという。

地震後、被災した住宅再建に汲々とする親の姿。仕事に追われ、いらだちや不満をあらわにする様子など「子どもたちは親の姿をよく見ている」。

地震が発生して1年という節目を機に、当時の不安感呼び起こす「記念日反応」も懸念される。

「『昨年の夏は暑かったね』など何気ない会話で被災経験を連想し、マイナス思考を起こすこともあり得る」と指摘する小林さん。

「子どもの心のケアには数年程度の長期的な対応が必要。今後も長い目で子どもたちと接してほしい」と話している。 〓おわり

(連載は渡辺暢、五十嵐和大、光田宗義、黒田阿紗子、畠山哲郎が担当しました)

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から、情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターと青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町2 31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591

FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601

FAX 0257-23-4610